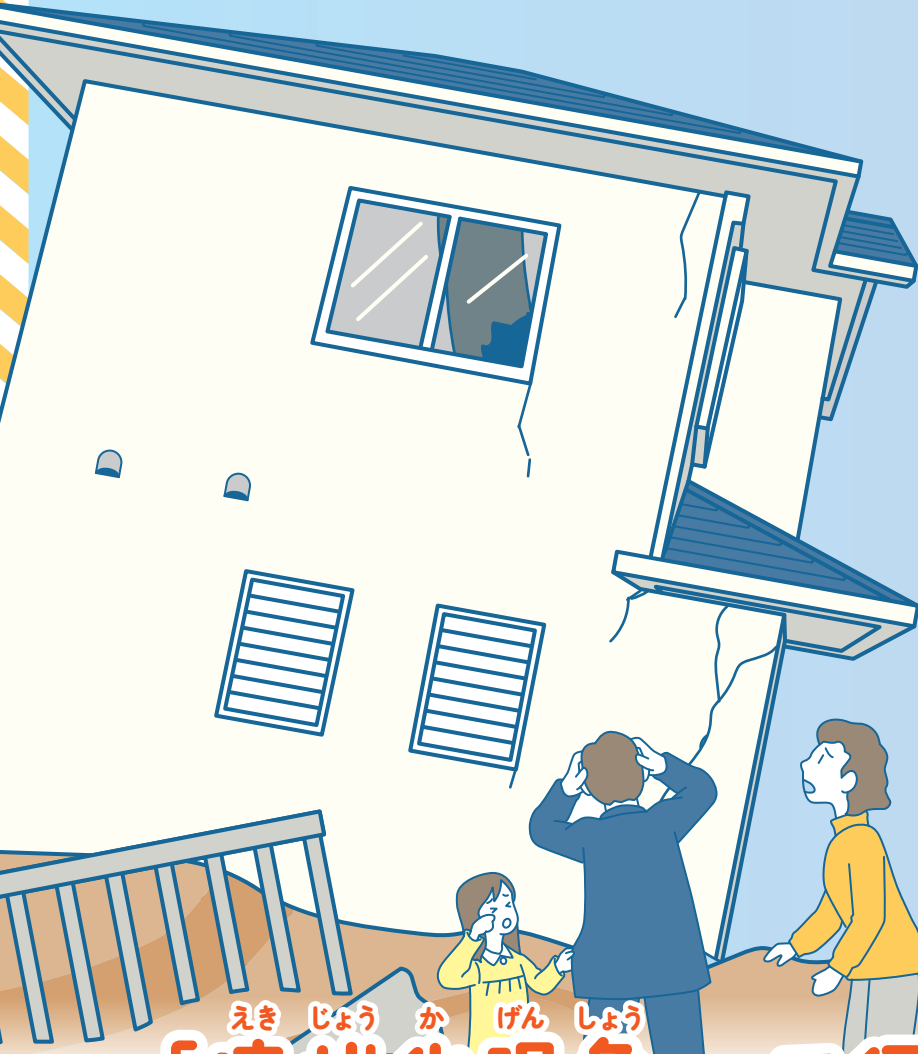


あなたの住まいは大丈夫？

液状化被害に

備えるために



「液状化現象」って何？

地震の揺れによって地面がドロドロになり、家や道路が傾いたり沈んだりする現象です。



放っておくと暮らしにこんな影響が！

例1

ドアや窓が開けにくくなる



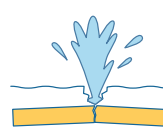
例2

床の傾きによる目まいや吐き気などの体調不良



例3

水道管が破裂して使えなくなる



健康や生活インフラに支障が出る場合も

鳥取県でも被害が発生しています！

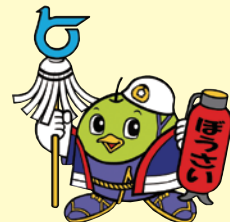
2000年の鳥取県西部地震では、住宅地や埋立地で液状化が発生し、多くの被害を受けました。



わたしの地域は大丈夫？

対策方法は裏面をご覧ください ▶

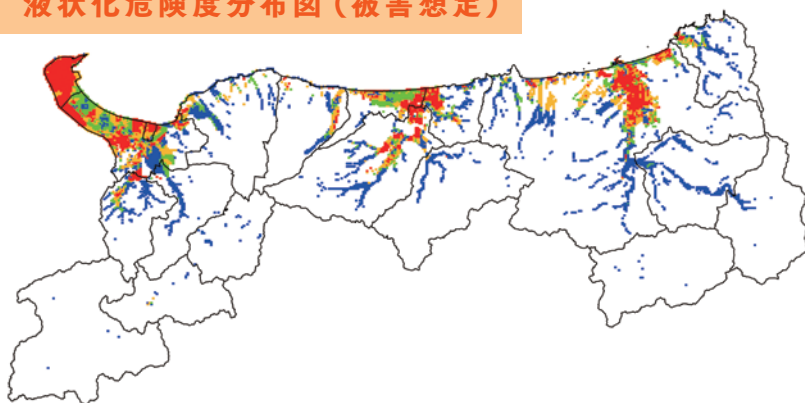
事前の備えが あなたの住まいを守ります！



1 まずは、お住まいの土地の液状化リスクを確認しましょう！

お住まいの地域のハザードマップを確認し、液状化の可能性を知ることが大切です。詳細や最新の情報は鳥取県のホームページをご覧ください。

液状化危険度分布図（被害想定）



液状化危険度

- 高い
- やや高い
- 低い
- 極めて低い

詳細や
最新情報
はこちら



お問い合わせ先

鳥取県危機管理部危機管理政策課

TEL: 0857-26-7894 E-mail: kikikanri-seisaku@pref.tottori.lg.jp

2 もし、あなたの土地に液状化リスクがあったら...

地盤の改良や建物の基礎を工夫することで、液状化の被害を軽減できます。対策工法の一例をご紹介します。また、すでに建築された建物でも対策できる工法もあります。

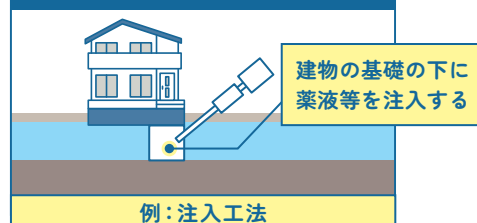
1. 建物の基礎を工夫する



2. 地盤を強固にする



3. 建築済みの場合でも...



※詳しい工法や適合性は専門家にご相談ください

3 困ったときは専門家に相談しましょう！

液状化のリスクがある土地で住宅を建築・購入する場合は、事前にどのような対策が必要か確認することが大切です。不安なことがあれば専門家へ相談しましょう。

住宅の新築・購入を検討中の方、現在お住まいの方

住宅メーカーや工務店などに、**液状化対策**や
地盤調査の実施状況などを確認しましょう！



お問い合わせ

鳥取県生活環境部 暮らしの安心局 まちづくり課

TEL: 0857-26-7372 E-mail: machizukuri@pref.tottori.lg.jp

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目220